

【Bグループメンバー】

公益財団法人佐賀県女性と生涯学習財団

佐賀大学ダイバーシティ推進室

九州電力株式会社

佐賀新聞社

佐賀東信用組合



角 亮子

西村 りつ子

大谷 亮子

山口 敬子

西岡 智子

# 私たちののはじまり

そもそも女性  
活躍って？



なんで女性だけ  
なの？



女性だからこの仕事  
できない...という企  
業はあるの？



男性も女性も  
関係ないん  
じゃない？



男性も女性も活躍できる職場、  
働き方改革には何が必要か

# 働きにくい原因って何だろう？

帰りづらい

頼みづらい

休みがとり  
づらい

情報が共有さ  
れていない

働きやすい、  
活躍できるには？

いろいろな働き方を尊重している会社を見に行こう！

---



## 2社の経営者の方へヒアリングを実施



2020/10/16

事例 1

製造業（金型・部品の設計・加工等）  
聖徳ゼロテック株式会社



**製造業でも男性、女性関係ない！**

## 事例 1

# 製造業（金型・部品の設計・加工等） 聖徳ゼロテック株式会社

## 製造業でも女性が働きやすい

- 1) 事前申請で自由に休暇取得ができ、  
子供の急な発熱などによる遅刻・早退もできる。  
→職場で「お互い様だから」という職場の雰囲気が出来ている。
- 2) 休日が土日。パートだと9時～16時の勤務も可能。
- 3) 採用面接時は、工場見学をしてもらい、実際働いている女性の方に話を聞ける



- ◎ 女性従業員が増えると、職場の雰囲気が良くなった
- ◎ 女性従業員だけでなく、男性従業員もライフを充実させたい人が増え、残業が減ってきた。

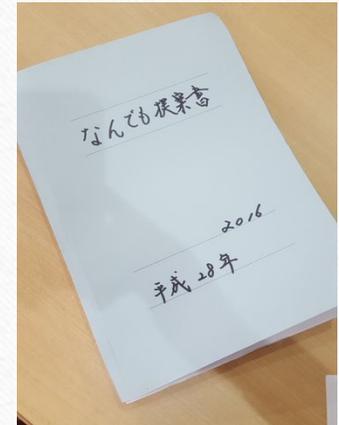
## 機器の更新によって仕事の効率化向上

## 従業員が誰でも何でも提案できる「なんでも提案書」

職場の小さな気づきや、仕事に対する提案もできる。  
→職場や業務の改善、合理性につながっている。



従業員の声が発しやすい職場、職場の一体感醸成



事例 2

住まいの総合サービス業  
田島興産株式会社

トップダウンとボトムアップの  
バランスが良い会社

## 従業員一人一人の声に耳を傾けて制度を策定

月に1度の面談。

- ・ 学校行事やアニバーサリーなど従業員との対話で休暇を設ける
- ・ 従業員の事情を聞き、出勤時間を遅らせる制度を取り入れた

## 仕事の効率化を従業員自身に考えさせる

従業員に残業をなくすにはどうしたら良いか、従業員に「業務の見直し」を実施例)

- ・ グーグルカレンダーで情報共有
- ・ お客様ヒアリング～実施までの手間ひまを削る施策
- ・ 営業の担当制を整備

## 月1回、部署を超えての全体会議

- ・単なる報告会ではなく、課題や、成功例を情報共有。
  - ・グループは違う部署で構成しているので、他部署の意見も聞くこともできる。
- 職場の一体化

## 仕事以外の活動や自己啓発も推奨

- ・会社で〇〇委員会という趣味や部活動のような組織があり、会社からも手当を支給
  - ・資格取得のための費用を会社から支給。仕事に直結しない資格も認めている。
- ライフの充実や人間形成につながるので、間接的に仕事にもつながる

事例 3

九州電力株式会社

テレワークで働き方改革

## テレワークの活用

- テレワーク（「tele = 離れた所」と「work = 働く」をあわせた造語）は、通勤時間等の減による私的時間が確保できるだけでなく、意識を持って業務の工夫・改善等を行うことで入社時と同じレベルの**高い生産性を生み出すことが可能な働き方**  
（業務の特性を踏まえテレワークと入社（対面）の使い分けが重要）
- 社会的なフィジカルディスタンス（物理的距離）の動向を踏まえた働き方として定着を図ることが重要

テレワークを効果的に活用することで  
働き方を進化させることが可能！！

# テレワークのねらい

一人ひとりが自律的な働き方をできる



タイムマネジメント能力を高め、能力の伸長につながる

ワークライフバランスの実現



- ・家族との時間の増加
- ・育児・介護の両立
- ・自己啓発時間の増加

世の中の変化に対応



- ・コロナ禍を踏まえ、変容しているリモートへの対応が可能
- ・新型コロナウイルス等に伴う事業継続計画（BCP）など有事の対応が可能

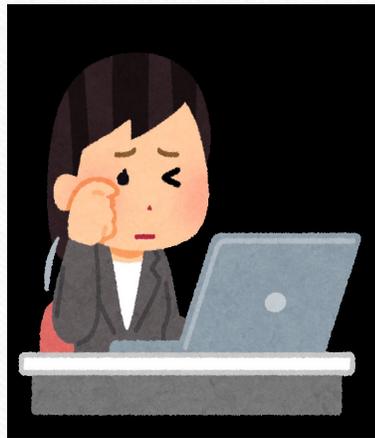


## BCP:Business Continuity Plan（事業継続計画）

企業が新型コロナウイルス等感染症や大地震などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画

## テレワークのポイント

- ・ 1人での作業となるため、円滑なコミュニケーションが重要



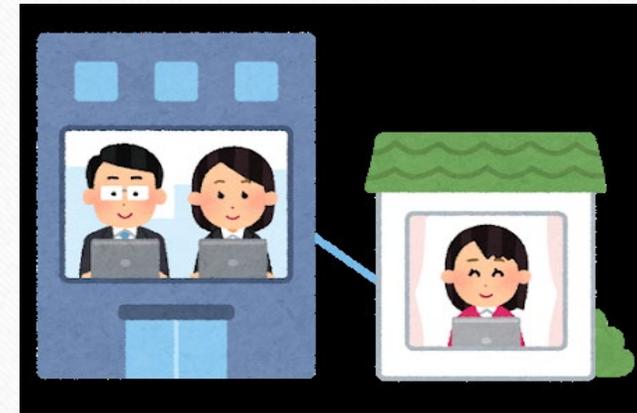
孤独感

相談者がその場  
にいない

手元に資料がない



**重要：ICT（情報通信技術）の活用**



<コミュニケーションツール例>

Teams、メール等

<活用頻度の高い資料>

予め電子化し、ペーパーレス化を  
図る

## テレワークのポイント

- ・ 成果意識の徹底



- ・ 良かった点を評価
- ・ 改善点がある場合は、原因を探り適切な支援や指導を実施

## テレワークのポイント

- ・多様な働き方

コロナ禍による働き方の実践を一過性のものにしない。

業務運営やライフスタイルへの変革、マインドの変革に繋げ、多様な働き方のひとつとして恒常的な業務運営として定着が重要

# 働きやすさポイント！

従業員と経営者の一体感

社員同士が「お互いさまの心」で取り組んでいる

適切な設備投資・新しいシステム導入

経営者が変化に対応し  
常に改革に取り組んでいる

経営者だけでなく、従業員も変わらなきゃ、つまり・・・

あなたも、わたしも変わらなきゃ！

